

第2回研修会の報告

2005.7.28(木) 島根県立三瓶自然館サヒメル

今回の研修は、三瓶自然館サヒメルを利用した夏季研修(宿泊)を計画しました。サヒメルでは、2005年特別企画展「月へのいざない」が開催されており、特に「NASA月の石の特別展示」に合わせました。

(1) 特別企画展示見学

無人月面移動探査機

全長3.5mのレプリカが玄関入り口にど~んと構えていました。本物は月に残されたままだそうです。

着られる宇宙服LEスーツ

宇宙服は夏休みの親子に人気で記念写真スポットでした。

月の満ち欠け体験コーナー

月と火星の隕石の展示

NASA月の石の特別展示

1992年に島根県東部の美保関町の民家に落ちた隕石を思い出しました。その当時、近くの小学校に勤めていたので、もう今はその小学校も統合されてありません。(美保関町メテオプラザにて展示中)



(2) プラネタリウム(ビジュアルドーム)

「月が残したメッセージ」・「冬の星空案内」

宿泊ケビンで、天体観測を待っていると、大粒の夕立が……。天体観測にわずかの望みをもってプラネタリウムに移動しました。ここのドームはけっこう大型画面ですばらしいものです。専門の指導員の方に説明をしていただきながら、冬の星座を満喫しました。

(3) 天体観察会

天体観測室

雨も止んで無理かなと思っていた夜空の雲間にわずかの隙間が見えました。スライド式の天井の移動の迫りに圧倒されながら指導員の方にお話を聞き、観察しました。100名程度なら大丈夫だそうで、地元の大田市の中学生在利用しているそうです。天井が移動したあとに広がる星空を想像しながら、ぜひ子どもたちに体感させたい施設だと思いました。

反射望遠鏡ドーム

自動追尾する

られました。

近くに

たので



ゆっくりとした動きに引きつけ

これだけの望遠鏡を見るのは

住んでいながら初体験だっ

ただただ驚くばかりでした。

天体に堪能でない私でも……。後日、地域の子供会の活動に合わせて、勤務校の先生方と一緒に出かけました。

みなさんもぜひ、この反射望遠鏡と天体観測室は、一見の価値あります。

